

## 2020年度 県央地区連絡協議会 第1回幹事会

2020年11月23日（月・祝）10時、海老名市文化会館にて2020年度県央地区連絡協議会第1回幹事会を開催しました。総勢13名が出席し、今井議長の挨拶では、ヤマト運輸労組で10月から新たに湘南支部が発足し、伊丹支部委員長が紹介され、新たに県央地区連の幹事として加わると述べられ、伊丹支部委員長から挨拶を受けました。



幹事会の議題として1. 2020年度の県央地区連の組織体制（案）について、2. 組織拡大の取り組みについて、3. 地域社会制度（政策・制度）の改善要求について、4. レクリエーションについて、5. 相模原地域連合第30回年次総会への参加についてが、協議されました。

1. の組織体制は、県連執行部から今井議長、篠町副議長、高橋事務局長、鈴木事務局次長を確認し、副議長は昨年に引き続き浅野副議長が確認されました。幹事は新たに黒川真人幹事（全日通労組）、矢内幸一幹事（セイノースーパーエクスプレス労組）、須田吉信幹事（ヤマトボックスチャーター労組）が参加されることを確認されました。また、ソーシャルディスタンス確保の観点から海老名市文化会館の貸会議室は最大16名の定員となることから各単組の参加者を調整しながら幹事会へ参加することが確認されました。



2. の組織拡大の取り組みは、浅野副議長と木村幹事と黒川幹事の3名が組織拡大対策委員に選出され、今井議長からパンフレットが設置できる場所の情報提供が要請されました。

3. 地域社会制度（政策・制度）の改善要求については、一昨年・昨年取り上げた改善箇所の進捗状況の確認を最寄りの幹事に要請し、新たな箇所については、整備中の県道や厚木市が神奈川県へ改良の要請をしている県道交差点について、職場組合員と検証し、次回の幹事会で協議を行うこととしました。また、相模原市簡易型宅配ボックス（OKIPPA）配付については、相模原市だけではなく、神奈川県全ての地方公共団体で取り組みを進める内容であることから、連合神奈川の制度政策要求に入れるよう、県連執行委員会に上申することが確認されました。



4. レクリエーションについては、他の地区連も開催の中止としていることから、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら開催を検討することとし、11月の県連クリーンキャンペーン後のレクリエーションは中止としました。

5. 相模原地域連合第30回年次総会への参加については、コロナ禍で代議員5名のところ、出席2名、委任状3名と相模原地域連合から指示があり、伊丹幹事と高橋事務局長が出席することが確認されました。



6. その他として相模原協同病院の医療従事者への支援活動への協力が確認されました。

次回、第2回幹事会は2021年1月31日（日）10時より海老名文化会館にて開催